真宗興正派
本山興正寺

春の法要

やっぱり阿弥陀さん

令和6年（2024）
4月21日（日）～23日（火）

22日朝座に第29世本昭上人50回忌法要をお勤めします。

晨朝 7時
朝座 10時
昼座 2時

本山興正寺 広報部

真宗興正派　本山興正寺

〒600-8261　京都市下京区堀川通七条上ル
TEL 075-371-0075　FAX 075-371-8509

春の法要にあたって

宗務総長　秦 直樹

ようこそ春の法要にお参り下さいました。この春の法要は宗祖親鸞聖人の御誕生会（たんじょうえ）でございます。また、この法要に合わせて二十一日にはお釈迦さまの御誕生を祝う花まつりを、二十二日には興正寺第二十九世本昭上人の五十回忌を併修させていただきます。本昭上人は昭和五十年に九十歳で御往生を遂げられ、今年がちょうど五十年の年にあたります。戦前、戦中、戦後の激動の昭和を、お念仏と共に生きられ、興正寺の苦難の時代を全国のご門徒と共に歩まれた本昭上人の御生涯を、五十回忌の法要を執り行うにあたり、改めて感謝のお念仏を称って偲ばせていただきたいと思うところであります。

さて、本山興正寺におきましては、興隆正法運動（「やっぱり阿弥陀さん」をスローガンに、聞く・喜ぶ・伝える）の三つのテーマのもとご門徒の皆さまと共に教化活動を行なっております。お寺にお参りする目的は阿弥陀さまが私を救うためにかけてくださっている願いを、私自身がしっかりと聞くためだと受け止め、仏法をとおして我が身を振り返って頂ければと思うところでございます。

どうぞこの春の法要をご縁として、より一層親鸞聖人のみ教えをいただき、阿弥陀さまに願われている我が身のありがたさを感じて頂ければ幸いに存じます。

春の法要ってなぁに？

春の法要はお釈迦さまと親鸞聖人の御誕生を祝う法要です。

お釈迦さまがお生まれになったのは、今からおよそ2500年前の4月8日と伝えられています。お釈迦さまの誕生を祝う法要を「花まつり」といいます。

親鸞聖人は、平安末期から鎌倉初期という激動の時代をお念仏とともに生き、そのみ教えを伝えられた浄土真宗の宗祖です。親鸞聖人の御誕生日は4月1日とされており、2022年には御誕生850年をお迎えしました。

また、4月22日（当日）は本昭上人50回忌法要が勤まります。

花まつり・花御堂

お釈迦さまの御誕生日・甘茶かけでお釈迦さまの誕生を祝いましょう。

花まつりはお釈迦さま誕生をお祝いする法要です。この法要をご縁にお釈迦さまの教え、仏法を聞くことができるよろこびを噛みしめさせていただきましょう。

春の法要期間中、境内に花御堂を設置します。誕生仏（お釈迦さまが誕生された姿の像）を安置しております。甘茶かけができます。

甘茶をかける習わしは、お釈迦さまの誕生を祝い甘露の雨が天から注がれ、それをお釈迦さまの産湯にしたというお伝えにちなんだものです。

本昭上人

■御誕生～お得度

本昭上人は、明治17年（1884）年8月3日、本常上人・逸子さまの二男として御誕生され、大阪福島の西善寺（阪神教区・大阪第一組）に疎開して幼少期を過ごされました。明治34（1901）年に学習院中等科に御入学された後、同37（1904）年8月14日、京都東山七条の仏法院門跡にて得度されました。

■継職

明治45（1912）年7月、上人は京都帝国大学文科を御卒業されます。ちょうど、火災のために消失した「ひとつ御堂」の跡に現在の御影堂・阿弥陀堂が復興した頃でした。そして同年11月19日、本山親鸞聖讃準備中に父本常上人が遷化（せんげ）、本昭上人は第29世を継職されます。

■戦時下～終戦

戦時中の昭和20（1945）年には、出征中であった長男が戦死、続いて二男も病没します。上人は悲しみの中、急遽、本堂上人（第30世門主）の得度式を執行されました。空襲警報が発令されている中、わずか2、3名の僧に見守られながらの、ひっそりとした得度式であったようです。

■戦後～御遷化

敗戦の翌年にいち早く着手し、宝山別院（現宝山本願）再建、本山宗務所再建、大阪別院復興、鹿児島別院復興、御影堂・阿弥陀堂復興、御影堂会館建立など、宗派の進める仕事を見守り、よくバックアップされたことでした。

昭和50（1975）年1月7日、上人は病に倒れられます。そして同月22日の午前6時30分、多くの人たちの見守る中、ついに御遷化されたのでした。親鸞聖人と同じく90年の御生涯でした。

親鸞聖人御誕生会

親鸞聖人の誕生を祝う法要

親鸞聖人は平安時代末の1173年、京都・日野の地でお生まれになりました。

聖人は9歳の時に「真実の教いの道」を求めて出家され、20年にわたって比叡山で厳しい修行を積まれますが、真実の道を得ることは出来ませんでした。

その後、法然上人と出遇われ、「ただ念仏して弥陀にたすけられよ」という浄土真宗の道に入られます。以来、90年のご生涯を閉じられるまで、念仏のみ教えを説き示され、お伝えすいました。

親鸞聖人の御誕生日は4月1日とされています。この春の法要は親鸞聖人の誕生を祝う法要を勤めます。

令和6年 春の法要 御堂法話

香川県
千葉 憲文

武田明子（明煌）仏画展

春の法要 令和6年4月21日（日）～23日（火）

御影堂会館西対面所において、恒例行事が開催いたしました。

小学校中の頃にも既存する花弁を描き、花は白百合花を駆け巡り興隆法話を通ります。

幼き頃より私の絵に魅き付けられ絵の世界と仏画を学ぶご本山に縁ご相談りましてご本山を拝させていただきます。

何卒ご観覧くださいませ。

合掌

展覧会
開催日：令和6年4月21日（日）～23日（火）
開催場所：本山興正寺 宗務所 研修会館 西対面所
本山興正寺 御影堂 阿弥陀堂
本願寺 聚楽廊 聚楽廊 聚楽廊
京都市 宝山寺 宝山寺 宝山寺
京都市 長福寺 長福寺 長福寺
京都市 西善寺 西善寺 西善寺
京都市 光明寺 光明寺 光明寺
京都市 光明寺 光明寺 光明寺
京都市 光明寺 光明寺 光明寺
京都市 光明寺 光明寺 光明寺
京都市 光明寺 光明寺 光明寺
京都市 光明寺 光明寺 光明寺
京都市 光明寺 光明寺 光明寺
京都市 光明寺 光明寺 光明寺
京都市 光明寺 光明寺 光明寺
京都市 光明寺 光明寺 光明寺
京都市 光明寺 光明寺 光明寺
京都市 光明寺 光明寺 光明寺
京都市 光明寺 光明寺 光明寺
京都市 光明寺 光明寺 光明寺
京都市 光明寺 光明寺 光明寺
京都市 光明寺 光明寺 光明寺
京都市 光明寺 光明寺 光明寺